

# 緩和ケアと終末期ケアの過ごし方（在宅を中心に）



**緩和ケア**：病気のつらさをやわらげ、自分らしく暮らせるように支えるケア（治療の時期から受けられます）

**終末期ケア**：人生の最終段階において、つらさをやわらげ、その人らしく穏やかに過ごすことを支えるケア

緩和ケア（診断時から、治療と並行して受けられます）

病状の進行  
時間の流れ

終末期ケア

（人生の最終段階：数週間～数か月の時期）



## 在宅での緩和ケア・終末期ケアを中心に

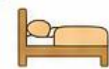
住み慣れた自宅で、専門職チームが24時間体制で支えます



痛みやつらさの緩和  
痛み・息苦しさ・  
吐き気・不安などを  
和らげます



心のケア  
不安や気がかりに  
寄り添い、  
心を支えます



生活のサポート  
日常生活を支え、  
その人らしい時間  
を大切にします



家族への支援  
介護の相談や  
負担の軽減も  
支えます

行き来や  
連携が  
可能



## 緩和ケア病棟でのケア（必要に応じて入院）

症状が強いときや、ご家族の休息が必要なときなど、一時的な入院も安心です



- ✓ 痛みやつらさを専門的に緩和
- ✓ 心のケアや家族支援も充実
- ✓ 落ち着いた環境で、その人らしく過ごせる
- ✓ ご自宅への退院もサポート

在宅でのケアが難しい時期や、症状の緩和が必要な時期に、緩和ケア病棟を上手に活用することができます。



在宅緩和ケアは、緩和ケア病棟の入院と同等の専門的なケアが可能です。医師・看護師が24時間体制で、痛みやつらさのコントロールから心のケアまで、緩和ケア病棟と同じように、専門的で質の高いケアを自宅で受けることができます。



緩和ケアは、「その人らしさ」を大切に、個別化されたケアです

身体的苦痛、精神的苦痛、スピリチュアルな問題、家族のケアなど、一人ひとりの価値観や考え方に寄り添い、必要なサポートをオーダーメイドで提供します。



身体的苦痛の緩和  
（痛み・息苦しさなど）



精神的苦痛の支援  
（不安・落ち込みなど）



スピリチュアルな支援  
（生きる意味・価値観など）



家族のケア・支援  
（介護負担・悲嘆など）

一人ひとりに  
合わせて



## 在宅で受けられる主なサービス（医師・ケアマネジャーと相談して利用できます）



訪問診療（医師）

定期的に自宅を訪問し、診察・お薬の調整・処置などを行います。



訪問看護

看護師が定期的に訪問し、体調管理や医療処置、不安の相談に対応します。



訪問薬剤管理

薬剤師が訪問し、お薬の説明や管理、副作用の確認をします。



訪問リハビリ／  
介護サービス

身体機能の維持や生活援助を行い、安心して自宅での生活を続けられます。



相談支援

ケアマネジャーや相談員が、介護・制度・経済面などをサポートします。

## 24時間365日のサポート体制

急な症状の変化や不安なときも、いつでも相談でき、必要に応じて訪問や入院につながります。

夜間・休日も安心です



家族への支援も大切に

介護の負担や心配ごとは、専門職やサービスを活用して一人で抱え込まないようにしましょう。



自分らしい過ごし方を大切に

「どこで、どのように過ごしたいか」を家族や医療・介護スタッフと話し合しましょう。



多職種がチームで支えます

医師・看護師・薬剤師・リハビリ職・ケアマネジャー・ソーシャルワーカー・介護職などが連携し、あなたとご家族を支えます。

♥ 住み慣れた場所で、その人らしく、穏やかに過ごせるように。私たちはいつも、あなたとご家族のそばにいます。 ♥